



ブルーカーボン ロゴマーク
使用ガイドライン

■基本ロゴ



モチーフ

ブルーカーボン生態系を代表する「アマモ」をデザインのモチーフとしています。

フォルム

全体のフォルムを「葉」の形状とすることで、環境保全プロジェクトであることを直感的に表現しました。

CO₂の浄化プロセス

周辺に配置された3つの円は「CO₂（二酸化炭素）」を意味しています。CO₂の丸が、葉に重なる部分が白く変化するデザインは、光合成によって炭素が吸収され、環境がより美しくクリーンに浄化されていくプロセスを象徴しています。

ロゴマーク／バリエーション

基本ロゴに加え、Jブルークレジットおよびブルーカーボンへの関与の形態に基づき、3種類のロゴマーク（バリエーション）を規定しています。

① Jブルークレジット 創出者向け

Jブルークレジットの創出に取り組まれる方々であることを示すため、水面をイメージしたデザインに「創」の文字を入れました。



② Jブルークレジット 購入者向け

Jブルークレジットの創出を支援する方々であることを示すため、水面をイメージしたデザインに「支」の文字を入れました。



③ ブルーカーボン応援者向け



カラー

基本ロゴおよび各バリエーションロゴには、用途や背景に応じたカラー表記が規定されています。本項および次頁以降では、「基本ロゴ」とバリエーションの1つ「Jブルークレジット創出者向け」を例として表記しています。「Jブルークレジット購入者向け」「ブルーカーボン応援者向け」のロゴについても、すべて同様の規定が適用されます。

■基本ロゴ



フォント：Vinyl OT Regular

■Jブルークレジット 創出者向け



フォント：漢字／砧 丸明 Yoshino StdN R
英字／Vinyl OT Regular



CMYK C=80 M=35 Y=35 K=0
RGB R=83 G=135 B=158
HEX #53879E



CMYK C=0 M=0 Y=0 K=100
RGB R=0 G=0 B=0
HEX #000000

モノクロ／モノクロ反転

基本ロゴおよび各バリエーションロゴを単色で表示する際には、白背景の場合には黒色、その他の背景色の場合には白色のデータを使用してください。「基本ロゴ」とバリエーションの1つ「Jブルークレジット創出者向け」を例として表記しています。「Jブルークレジット購入者向け」「ブルーカーボン応援者向け」のロゴについても、すべて同様の規定が適用されます。

モノクロ

■基本ロゴ



■Jブルークレジット創出者向け



モノクロ反転

■基本ロゴ



■Jブルークレジット創出者向け



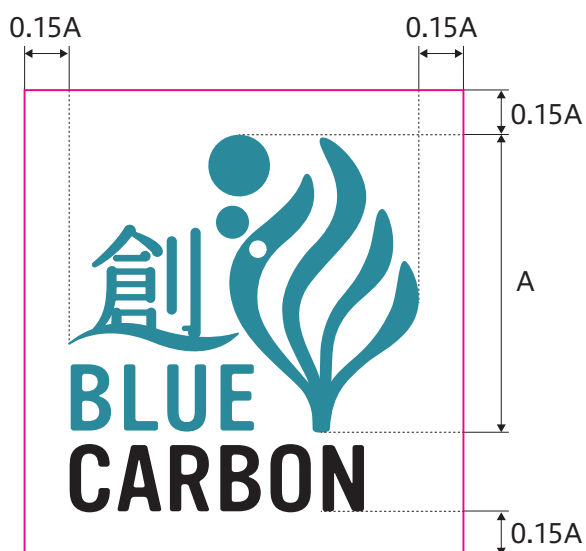
アイソレーション

アイソレーションは、ロゴの独立性を保つために、他の文字や図形などを配置してはならない不可侵領域です。アイソレーションの外側であっても、ロゴの視認性低下やイメージの毀損を招く恐れのある装飾やレイアウトは避けてください。「基本ロゴ」とバリエーションの1つ「Jブルークレジット創出者向け」を例として表記しています。「Jブルークレジット購入者向け」「ブルーカーボン応援者向け」のロゴについても、すべて同様の規定が適用されます。

■基本ロゴ



■Jブルークレジット創出者向け



最小使用サイズ

最小使用サイズは、可読性を保ちロゴとしての機能を果たすための最小のサイズです。規定を守り正しく使用してください。

■基本ロゴ



■Jブルークレジット創出者向け



■Jブルークレジット購入者向け



■ブルーカーボン応援者向け



背景色との関係（基本ロゴ／カラー表示）

基本ロゴマークは、白地での表示を前提としています。やむを得ず有彩色や暗い背景、あるいは複雑なパターンの上に配置する場合は、背景の明度に基づいたカラー・モノクロ表示の厳格な使い分けを規定しております。これにより、ロゴの識別性を最大限に高め、意図したデザインを正確に表現します。

基本表示（カラー使用）

■白地、地色が薄い場合



■地色が濃い場合（ロゴが**認知可能**な場合）



■地色が濃い場合（ロゴが**認知不可能**な場合は余白を設けてください）



背景色との関係（バリエーション／カラー表示）

バリエーションロゴマークは、白地での表示を前提としています。やむを得ず有彩色や暗い背景、あるいは複雑なパターンの上に配置する場合は、背景の明度に基づいたカラー・モノクロ表示の厳格な使い分けを規定しております。これにより、ロゴの識別性を最大限に高め、意図したデザインを正確に表現します。バリエーションの1つ「Jブルークレジット創出者向け」を例として表記しています。「Jブルークレジット購入者向け」「ブルーカーボン応援者向け」のロゴについても、すべて同様の規定が適用されます。

基本表示（カラー使用）

■白地、地色が薄い場合



■地色が濃い場合（ロゴが**認知可能**な場合）



■地色が濃い場合（ロゴが**認知不可能**な場合は余白を設けてください）



背景色との関係（基本ロゴ／モノクロ表示）

基本ロゴマークは、白地での表示を前提としています。やむを得ず複雑なパターンの上に配置する場合は、背景の明度に基づいたカラー・モノクロ表示の厳格な使い分けを規定しております。これにより、ロゴの識別性を最大限に高め、意図したデザインを正確に表現します。

モノクロ表示

■白地、地色が薄い場合



■地色が濃い場合



■地色が柄の場合（ロゴが**認知不可能**な場合は余白を設けてください）



■スミ 1 色表示は、K0%～K40%、白抜きは K41%～K100% の場合に使用。 本チャートは目安ですので、使用状況に合わせて視認性を重視してください。



K40%



K41%



K100%

背景色との関係（バリエーション／モノクロ表示）

バリエーションロゴマークは、白地での表示を前提としています。やむを得ず複雑なパターンの上に配置する場合は、背景の明度に基づいたカラー・モノクロ表示の厳格な使い分けを規定しております。これにより、ロゴの識別性を最大限に高め、意図したデザインを正確に表現します。バリエーションの1つ「Jブルークレジット創出者向け」を例として表記しています。「Jブルークレジット購入者向け」「ブルーカーボン応援者向け」のロゴについても、すべて同様の規定が適用されます。

モノクロ表示

■白地、地色が薄い場合



■地色が濃い場合



■地色が柄の場合（ロゴが**認知不可能**な場合は余白を設けてください）



■スミ1色表示は、K0%～K40%、白抜きはK41%～K100%の場合に使用。
本チャートは目安ですので、使用状況に合わせて視認性を重視してください。



K40%



K41%



K100%

使用禁止事項（基本ロゴ）

ロゴイメージを正確に保持し、視認性・判読性を低下させないため、ロゴデータの変形や加工は一切禁止されています。本レギュレーションを遵守し、禁止事項に該当する誤った使用は固くお断りいたします。



変形の禁止



変形の禁止



一部の構成要素を
移動・変形禁止



異なる書体の使用



文字サイズや
文字間の変更



一部の要素が欠けた状態



影や3D 処理などの効果



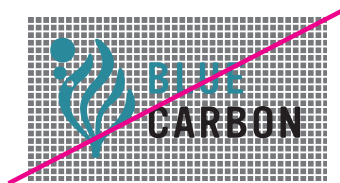
組み合わせの
バランスを変更



ロゴマークに
白フチ等の処理



表示色以外での
表示の禁止



視認性、判読性を損なう背景色、
パターン、写真上の配置



視認性、判読性を損なう背景色、
パターン、写真上の配置

使用禁止事項（バリエーション）

ロゴイメージを正確に保持し、視認性・判読性を低下させないため、ロゴデータの変形や加工は一切禁止されています。本レギュレーションを遵守し、禁止事項に該当する誤った使用は固くお断りいたします。バリエーションの1つ「Jブルークレジット創出者向け」を例として表記しています。「Jブルークレジット購入者向け」「ブルーカーボン応援者向け」のロゴについても、すべて同様の規定が適用されます。



変形の禁止



変形の禁止



一部の構成要素を
移動・変形禁止



異なる書体の使用



文字サイズや
文字間の変更



一部の要素が欠けた状態



影や3D処理などの効果



組み合わせの
バランスを変更



ロゴマークに
白フチ等の処理



表示色以外での
表示の禁止



視認性、判読性を損なう背景色、
パターン、写真上の配置



視認性、判読性を損なう背景色、
パターン、写真上の配置